



松野まさひろ 市議会レポート

2016年10月15日 第45号 発行：松野まさひろ後援会 〒438-0025 磐田市新貝 2500 TEL 0538-37-4561 発行者：羽木俊明

…福祉の原点…

九月定例会は、決算を審査する重要な議会です。私は「民生教育委員会」に所属していることから、その分野の課題を集中的に調べ、本会議と委員会にて質問し意見を述べてきました。

後日、「広報いわた」「市議会だより」に決算の状況が報告されます。本レポート裏面の九月定例会概要と併せてご覧の上、ご質問やご意見をお寄せいただければ幸いに存じます。

さて、決算審査を通じ感じた課題のひとつは、「増大する医療や介護などの費用」が財政を圧迫する現状です。

福祉は与えられるものではなく、日常生活の自助・共助が原点と言われます。しかし、経済成長とともに、福祉がサービスとして肥大化したことも否めません。

私たちは、地域で生まれ育ち、地域でその生涯を終えます。次世代の負担を和らげるためにも、私たちの日常生活に溶け込んできた「助け合い」という福祉の原点を取り戻す必要がありそうです。

磐田市議会議員

松野正比呂

まっちゃんの七転び八起き

…日常活動のあれこれを紹介します…

“おめでとう” 水谷隼選手・伊藤美誠選手(9/3)



リオ五輪でメダルを獲得した両選手が、JR磐田駅から市役所までを凱旋パレード。母校の磐田北小学校では、報告会を開催。多くの市民が喜びを分かち合いました。

健康で長生きしてください！

9月24日、富士見町の敬老会が開催。式典の後には、子ども達の歌や劇、祭り囃子に二胡の演奏があり、楽しい一時を過ごされました。



国の無形文化財「見付天神裸祭」(9/4~10)

本年も富士見町裸祭保存会の一員として、祭事始めの町内屋台引き回しや「メ切奉仕」に参加しました。写真は子ども練りの一コマ。



ヤマハ発浜北工場ソフトボール大会



9/10、豊岡地区の天竜川河川敷で盛大に行われました。

活動報告のようす

労働組合の定期大会や職場委員会・研修会等で、活動報告を行いました。



城山中学校体育大会

力強い太鼓、元気な選手宣誓…若い力が躍動する開会式でした。(9/16)



皆さまのご意見お待ちしております！…市民の力で元気な磐田のまちづくりを進めましょう…

後援会事務所 〒438-0025 磐田市新貝 2500 TEL 事務所：0538-37-4561 自宅：0538-24-8189

E-mail matsuno-genki@nifty.com

ホームページは (ブログもご覧下さい) … =>

松野正比呂

検索

「まっちゃん」平成27年度決算を問う！ …決算審査の質疑・答弁より…

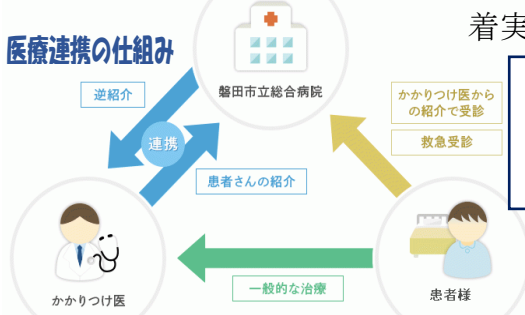
<民生教育委員会審査から質疑と答弁を抜粋>

Q1 市民団体「地域医療いわた」の活動状況は？

A1 健康意識の向上や在宅医療などの出前講座や研修を行っている。会員数拡大が課題。

Q2 「磐田病院の経営について」今後の施策は？

A2 紹介率・逆紹介率の向上により、かかりつけ医との連携が進んだ。今後も医療連携を着実に進める。



Q3 下水道事業の進捗は？

<本会議決算審査から質疑と答弁を抜粋>



Q1 UIJ ターン就職促進事業の成果と課題は？

A1 約半年という短期の取組みで、27名の就職決定を支援できた。

Q2 企業ニーズの情報収集と支援の成果は？

A2 企業情報は産業政策課に集約し支援活動につなげている。スマートアグリカルチャー事業は、その成果のひとつである。

A3 人口普及率は81.5%で県内3番目である。今後も毎年度の計画を着実に進めていく。

9月定例会の主な議題と採決結果

〔平成27年度決算の認定〕

◇ 一般会計決算 ⇒ 賛成多数で認定

歳入 → 地方交付税・ふるさと納税寄付金などが増加、前年比約32億円増の約659億円。しかし、法人市民税の税額引き下げ等の影響で市税収入は約9億円の減少。

歳出 → 総額は前年比約35億円増の約636億円。「防犯灯のLED化」「海岸堤防」「渚の交流館」「JR磐田駅北口」「東大久保テニスコート」などの整備、待機児童ゼロの継続や福祉相談窓口の充実などを推進。

◇ 特別会計・企業会計決算

- ① 高齢化により医療や介護費用が増加、国民健康保険事業・介護保険事業ともに厳しい財政運営が続く。
- ② 水道・下水道事業の経営は年々厳しくなり料金改定も検討要。また、老朽管の更新や耐震化の推進も課題。
- ③ 磐田市立総合病院の経営は入院・通院患者数の増加等で医業収益が増加し改善。しかし後は、救急医療・高度医療の診療報酬増が見込めないなど厳しい経営が続く見込み。かかりつけ医との連携強化により、地域医療拠点病院としての機能充実が進んだ。

* 国保事業・介護事業は賛成多数、その他は全会一致で認定となりました。

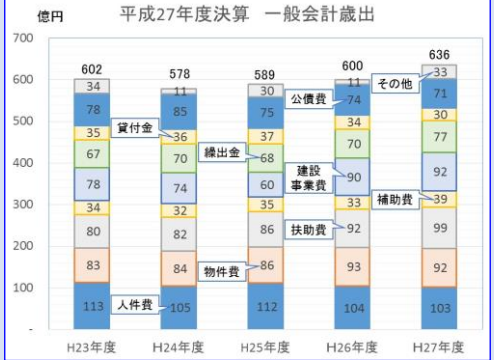
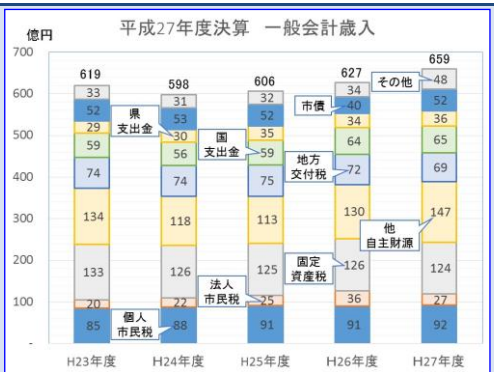


表-1 特別会計決算(収支の状況)

	歳入	歳出	収支額
国民健康保険事業	20,054	19,484	570
介護保険事業	11,388	10,916	472
下水道事業	6,326	5,990	336

◇ キャッシュフローの状況を示す。
◇ 病院のH27年度決算では内部留保が減少。

表-2 企業会計決算(収支の状況)

	収益的収支			資本的収支			減価償却費ほかC	内部留保資金増減C(A+B)
	収入	支出	収支A	収入	支出	収支B		
水道事業	2,555	2,469	86	631	1,447	-816	919	189
病院事業	15,243	15,650	-407	1,298	2,115	-817	1,108	-116

【一般議案】 ⇒ すべて全会一致で可決

- ◇ 平成28年度一般会計補正予算
- ◇ 磐田北幼稚園・北小学校のプール請負契約
- ◇ 谷田川排水ポンプ場電気設備工事請負契約
- ◇ 財産の取得
 - ① 消防ポンプ車の取得(竜洋分遣所に配備)
 - ② 立体式消毒保管機の取得(豊田学校給食センターに設置)